

第3回 融合理工学系 超学際ワークショップ 「Beyond Boundary」

開催日時：2022年12月7日（水曜日）、午後1時30分～午後4時45分

会場・開催形式：石川台4号館B03/04/05 およびオンライン（ハイブリッド形式）

オンラインにて参加される方は、**要事前登録（QRコードをご活用ください。参加無料）**

言語：日本語

登録先URL: <https://onl.tw/bsznNsu>



プログラム

13:30 - 趣旨説明（花岡伸也 融合理工学系 教授、超学際WS主査）

13:35 - 14:35 「SDGsと社会的企業：インドのラストワンマイルビジネス」

松本 勝男氏 国際協力機構(JICA) インフラ技術業務部長&一橋大学大学院客員教授

略歴：1966年茨城県生まれ。一橋大学卒業後、海外経済協力基金(OECF)、国際協力銀行(JBIC)、国際協力機構(JICA)にて、東南アジア地域や南アジア地域等の開発協力業務に従事。2018年～2021年までJICAインド事務所長。現同インフラ技術業務部長。米国コロンビア大学国際公共政策学修士課程修了(修士)、東京大学大学院工学系研究科先端学際工学博士課程修了。博士(学術)。一橋大学大学院客員教授。業務の傍ら、障害者雇用団体の支援に関わる。著書に「インドビジネス ラストワンマイル戦略」(日本経済新聞出版)。



14:35 - 15:35 「研究者としてこれまでどう生きてきて、これからどう生きて

いくか -研究の新規性と社会貢献とのバランスの中で-

花岡 伸也 融合理工学系 教授

社会との協働に基づく超学際研究。しかし、論文として形にする“学術的”新規性を見出す難しさと社会貢献の“当事者として”実践する難しさが併存する。自身の研究者としての生き方を振り返りながら、超学際研究のあるべき姿を探る。

15:35 - 15:45 休憩

15:45 - 16:45 「スマートプロトタイピング」

因幡 和晃 融合理工学系 准教授

様々な専門性を持つ人々が集い新しいこと・ものを創造する際に、アイデアを造形（見える化）してユーザーにテストすることが有効である。デザインからプロトタイピングまでの一連の流れを素早く実現するための試みとプロジェクトについて紹介する。

16:45 閉会

主催 東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系

問い合わせ先：融合理工学系 阿部研究室 坂本 ysakamoto@ide.titech.ac.jp